

オールジャパンで日本の魅力を発信！ ～天皇誕生日祝賀レセプションにブース出展しました～

北京事務所

2012 年 12 月 11 日（火）、在中国日本国大使館日本大使公邸において、12 月 23 日の天皇誕生日を祝う記念レセプションが開催されました。このレセプションには、中国の政府、研究機関、企業及び報道機関のみならず、在中の各国大使館や国際機関等の関係者など、約 700 名（うち、約 4 割が中国側招待者、更に約 4 割が外交団関係者、残り約 2 割が日本人関係者¹⁾。）の方々が来場し盛会となりました。会場では、大使館主催の祝賀レセプションが行われ、大使館員のご婦人の皆様がお呈茶でおもてなしする華やいだ雰囲気の中、来場の方々に日本の魅力を知っていただくべく、日本の民間企業や自治体等がブース出展し、各種 PR を行いました。



<中国の方々をはじめとする大勢の出席者>



<各国大使館関係者も数多くご出席に！>

オールジャパンでの日本の魅力発信

今回のレセプションでは当事務所を含む約 60 の企業及び団体が出展し²⁾、オールジャパンで、日本の魅力を様々な角度から発信する場となりました。このうち、サッポロビールやハウス食品などの企業の現地法人で構成される日本料理普及促進会をはじめとする飲食・飲料関係のブースでは、食品や日本酒など飲料のサンプルが展示されるだけでなく、そのうちの多くが実際に試食、試飲することができ、多くの中国側関係者や各国大使館関係者の方々が喜ばれ、熱心に質問する姿が見られました。堀之内特命全権公使も中国側の主賓である張昆生外交部部長助理³⁾を自らご案内し、積極的に日本の魅力をお話しになっていました。また、JNTO⁴⁾北京事務所をはじめとし、日本航空や全日空、自治体などが出展した観光関係のブースでは、日本各地の観光名所などを紹介しました。各ブース前では来場者がパンフレットなどを手に取り、出展関係者に色々質問をしたり、自分たちが過去に行ったことのある地などを挙げ、思い出深く語ったりする様子が見られました。



<日本の食品をPR！>



<張部長助理にPRする堀之内公使>

クレアと自治体による地域のPR

当事務所も、この観光関係ブースの一員として出展し、各地のプロモーションDVDを上映するとともに、各自治体から提供されている日本各地の観光PRパンフレットを配布するなど、日本の地域の魅力をPRいたしました。ブース前では、中国の方々のみならず、各国の在中国大使館の方々など多くの方が足を止めてくださり、日本の様々な地域の魅力に興味を持っていただけました。



<クレアブースを訪れた張部長助理と堀之内公使>



<クレアブースで質問する来場者>

また、今回出展した、北海道・札幌市（合同出展）、岩手県、福島県、新潟県、新潟市、富山県、福井県、茨城県、山梨県、沖縄県などの自治体も、地酒など各地域の物産を振舞うなどしながら、観光PRパンフレットを配布し、それぞれの地域の魅力を積極的に紹介しました。



＜地酒をPRする福井県ブース＞



＜観光・物産をPRする福島県ブース＞

厳しい状況の中で見えた光

今回、オールジャパンの一員として出展し、とてもありがたく感じたのは、昨今のような日中関係下においても、多くの中国の方々が、過去に日本を訪れたご経験を楽しそうに教えてくださるなどしながら、こういう時だからこそ日中の交流が重要なのだと熱心に語ってくださったことです。このような姿を見るにつけ、どのようなことがあっても、日本と中国は隣り合う者同士、実り多い交流を続けていけると実感しました。私たちは、これからも当事務所の役割をしっかりと認識し、これまで少しずつではありますが、積み上げてきたものの上にしっかりと立って、日本と中国の地域間交流・民間交流に貢献できるよう努めていかなければなりません。

- 1) 主催者発表。
- 2) 主催者発表。当事務所含む自治体関係は 13 団体、約 2 割。
- 3) 日本の副大臣に相当。
- 4) 日本政府観光局。

(常金所長補佐 香川県派遣)